

北朝鮮問題は平和的に解決を

戦争させない 行動いまこそ

北朝鮮が核・ミサイル開発を推進しています。これに対し、米トランプ政権は「軍事的選択肢もあるぞ」と日本の米軍基地を拠点に威嚇を強めています。さらには安倍政権がこれを後押しし、緊張が高まっています。

北朝鮮、日米は軍事挑発やめて——すぐ対話・交渉を

北朝鮮の核・ミサイル開発は、地域の緊張を高め、核兵器のない世界に逆行するもので、許すことはできません。しかしこれは平和的に解決すべき問題です。

もし北朝鮮を軍事攻撃したら、朝鮮半島と日本で100万人規模の死傷者が出ます。まず無条件に対話し、軍事衝突が起こらないようにすべきです。

北朝鮮が求めているのが「体制維持」と、攻撃を受けないための「平和条約」であることは、衆目の一致するところです。北朝鮮は核・ミサイル開発を凍結し、米国は米韓合同演習などを中止し、対話のテーブルに着くべきです。そして、互いに攻撃しない、核兵器をなくす方向で解決の道を探るべきです。

9条改悪、沖縄への新米軍基地の押しつけやめて

ところが安倍首相は、「対話には意味がない」とかたくなに北朝鮮との対話に反対しています。そして、北朝鮮への攻撃訓練を行う米軍の戦略爆撃機を自衛隊が護衛する訓練を行うなど、軍事威嚇に加担。秋の臨時国会に憲法9条を改悪する改憲案を出し、沖縄には新米軍基地を押しつけようとしています。

今度は米軍輸送機オスプレイが緊急着陸 ——沖縄・全国からいまずぐ撤去を

さらに、墜落をくり返す米軍輸送機オスプレイを全国各地での日米合同軍事演習に参加させ、海外で戦争できる態勢づくりをすすめています。オスプレイは8月末にも大分空港に緊急着陸しました。危険性は明白です。「安倍政権による9条改憲の暴走ストップ!」「沖縄への新基地建設押しつけ反対」「オスプレイは撤去を」の声を、全国で上げましょう。



日本平和委員会

2017年9月発行
一人ひとりの平和の願いをもとに行動する平和NGOです

<http://j-peace.org/>

東京都港区芝1-4-9平和会館4階

TEL03-3451-6377 FAX03-3451-6277